

園のリーダーのために

# 保育ナビ

2022  
SEPTEMBER  
<6/12>

9

人材育成わいわい語り場  
園長、現場、保護者を  
「つなぐ」ミドルリーダー

みんなのSDGsアイデア帳  
みんなで生きる

子どもとつくる 対話でつくる  
保育のすすめ  
運動会のミーティング



特集

今こそ注目したい！  
園児が心を寄せる  
環境の構成

Hoiku  
navigation

巻頭

フレーベルのこぼば 汐見稔幸 小西貴士

スペシャル対談

保育者が子どもの違いを楽しみ  
複数の目で可能性を広げる共生社会の実現の実践を  
… 4

河合純一（公益財団法人日本パラスポーツ協会理事）  
小林紀子（青山学院大学名誉教授）

特集

今こそ注目したい！

# 園児が心を寄せる

# 環境の構成

… 10

島倉千絵 大澤洋美 古川ワカ 湯川秀樹 渡邊英則

乳幼児期の保育及び教育を「環境を通して」行うことは、要領・指針の「第1章 総則」第1の「基本」に共通で明記され、非常に大切な視点です。その具体的な内容が国から初めて示されました。今こそ全園種で大切にしたい、「基本」について考えてみましょう。



主  
保育悩みのタネ … 20

師岡章

保育ナビらじお … 22

大豆生田啓友 小西貴士

私の園の自慢の給食 … 23

社会福祉法人橋会

御南まんまるこども園

遊びが育つ保育 … 24

保育者が提案するクラス活動と遊び

河邊貴子

0・1・2歳児の保育のきほん … 28

こころの育ち編

井桁容子

園のかたち2022 … 30

夢の森幼稚園（東京都町田市）

保育ナビが  
伝えたいこと

## 「基本」だからこそ、 振り返りと改善の機会をもち続ける

どの園でも日々、「基本」のこととして環境の構成が行われていることでしょう。環境の構成と聞いて「いまさら？」と思われるかもしれませんが、今月の特集では、国から刊行された資料をもとに、園における環境の構成が実際に子ども主体の活動につながっているかどうか、改めて振り返ってみることを提案しています。子ども主体の保育の実現のためにぜひご活用ください。 — 保育ナビ編集部

マークのついているコーナーは毎月、保育ナビ倶楽部メールマガジン（年間購読特典）にて動画のご案内を配信します。ぜひ、ご登録ください！



【今月のおすすめ】

園長・主任・学年リーダーにおすすめのコーナーを選んでマークを表示しています。

園長 主 主任 学年リーダー

国の動き

園 国の動きを読む！  
研究者の目2022 … 34  
厚生労働省編  
矢藤誠慈郎

園

地域別 持続可能な  
園になるために2022 … 36  
〈特別編〉  
編集委員会報告

園経営

園 コンサルタントが読み解く  
新時代の園経営 … 42  
桑戸真二 大嶽広展

保育園 新米園長が、  
園長の仕事を考える … 44  
柴田直美

その「前提」は正しいですか？  
園内研修で取り組む  
園の危機管理 … 46  
脇貴志

人材育成

主 人材育成  
わいわい語り場 … 48  
大豆生田啓友

みんなのSDGs  
アイデア帳 … 54  
小西貴士 大豆生田啓友

保育内容

共に楽しく！  
共に橋を架けよう！  
ステップアップ  
小学校との接続 … 58  
無藤隆 寶來生志子 中山昌樹

基礎研究から学ぶ

赤ちゃん学 … 60  
上野有理

主

始めよう  
子どもの姿ベースの  
指導計画 … 62  
松山洋平 大豆生田啓友

子どもとつくる

対話でつくる  
保育のすすめ … 68  
青山誠 石上雄一朗

歯医者さんが教える！

口の発達と健康 … 76  
藤原康生

巻末

子どもと保育を思う日々から  
無藤隆

今号のテーマは「たべる」  
です。「食」に関する基  
礎研究のもと、子どもた  
ちにとって食事とはどん  
な意味をもつのか、改め  
て考えてみましょう。



# 保育者が子どもの違いを楽しみ 複数の目で可能性を広げる 共生社会の実現の実践を

アスリート、教育者、日本パラリンピック委員会委員長と3つの顔をもつ河合純一さん。その華々しいご経歴の原点は、幼少期の水泳との出会いでした。視力を失ってからも、どうすればできるかを追究し、夢を実現されてきた河合さんに、共生社会の実現や子どもの可能性を伸ばす保育者の役割などについて小林紀子先生がうかがいました。 (対談は、2022年4月に十分な感染症対策を行い、公益財団法人日本パラスポーツ協会で開催しました。)

様々な業界において活躍されている方々をお招きし、じっくりとお話をうかがいます。保育を捉え直そうとする際のきっかけが見つかります。

写真/渡辺 悟



聞き手

小林紀子

(こばやし としこ)

青山学院大学名誉教授。保育実践フォーラム代表。現在も保育者養成に携わりながら、保育実践・保育学研究(乳幼児期の模倣・言葉の獲得過程・物語再構築・保育者養成・「戦いごっこ」におけるコミュニケーション過程)を探究。また、大学病院の倫理委員会・臨床研究審査委員会等の委員を担うことから、「生命」「尊厳」「人間とは?」にかかわる生命倫理にも関心を向けている。著書に「私と私たちの物語を生きる子ども」(フレーベル館/編著)など多数。

ゲスト

河合純一

(かわい じゅんいち)

公益財団法人日本パラスポーツ協会理事。日本パラリンピック委員会委員長。生まれつき左目の視力はなく、15歳で右目も失明。1992年から水泳選手としてパラリンピック6大会出場、金メダル5つを含む全21個(日本人最多)のメダルを獲得。2016年には日本人初となるパラリンピック殿堂入り。静岡県公立中学校教師、静岡県総合教育センター指導主事を経て現職。東京2020パラリンピック競技大会及び北京2022パラリンピック冬季競技大会日本代表選手団団長を務める。



今こそ注目したい！

# 園児が心を寄せる環境の構成

今年3月、内閣府・文部科学省・厚生労働省より、「環境の構成」についての資料が刊行されました。乳幼児期の教育・保育を「環境を通して」行うことは、「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」の「第1章 総則」「第1」の内容に共通で明記され、非常に大切な視点です。その具体的な内容がこの度初めて示されました。今こそすべての園種で大切にしたい、「基本」について考えてみましょう。



## Contents

### 乳幼児期の教育・保育の大前提 「環境を通して」という視点

- 1 なぜ、今、環境を通じた教育・保育の大切さが問われるのか…P.11
- 2 環境を構成するための考え方とポイント…P.12

#### [座談会]

園児が心を寄せる環境を構成していくために…P.14



国の動き

34

国の動きを読む！ 研究者の目2022  
 〈厚生労働省編〉  
 育児・介護休業法  
 改正のポイント

36

地域別  
 持続可能な園になるために2022  
 特別編  
 異年齢保育の魅力を伝えるために  
 動画素材を研修にどう活かすか

園経営

42

コンサルタントが読み解く  
 新時代の園経営  
 新型コロナウイルスの  
 流行によって変化した  
 保育学生の卒採用

44

保育園 新米園長が、  
 園長の仕事を考える  
 運動会、どうする？

46

その「前提」は正しいですか？  
 園内研修で取り組む園の危機管理  
 人生100年時代研修②  
 ライフプラン「年金」

人材育成

48

人材育成 わいわい語り場  
 園長、現場、保護者を「つなぐ」  
 ミドルリーダー

54

みんなのSDGsアイデア帳  
 みんなで生きる

保育内容

58

共に楽しく！ 共に橋を架けよう！  
 ステップアップ 小学校との接続  
 幼児教育センターと  
 連携した取り組み〈前編〉

60

基礎研究から学ぶ 赤ちゃん学  
 たべる  
 食の世界は1日にしてならず

62

始めよう  
 子どもの姿ベースの指導計画  
 明日の保育に活きる  
 計画の作成を  
 ICT活用で子どもの  
 姿ベースの保育へ

68

子どもとつくる 対話でつくる  
 保育のすすめ  
 運動会の  
 ミーティング

76

歯医者さんが教える！  
 □の発達と健康  
 唾液のチカラ②  
 消化吸収の援助



ミドル  
リーダー  
座談会

語り場

わ

い

わ

い

人材育成



リーダー職と現場職員の橋渡しをしたり、若手職員の育成を担ったり。園という組織がスムーズに動くために重要なのがミドルリーダーの存在です。今回は6名の方々が集まり、役割や課題を語り合いました。

第6回

園長、現場、保護者を「つなぐ」ミドルリーダー

2022年5月10日 Zoomにて取材



コーディネーター  
大豆生田啓友（玉川大学）

人材育成

参加者



木村彩絵  
(きむらさえ)  
ゆうゆうのもり保育園（神奈川県）、主任歴4年。子どもや保護者はもちろん、保育者がいきいきと保育を考え、楽しめるよう努めます！



楢引未央  
(くしびきみお)  
おおたみん家の家（東京都）、主任歴1年半。子どもや保護者、職員にとって、安心感をもってもらえるような存在になりたいです。



國府田はるの  
(こくふだはるの)  
陽だまりの丘保育園（東京都）、主任歴8年。子どもたちの育ちを第一に考えながら職員を支える、保健室の先生のような存在を目指します。



齊木香里  
(さいきかおり)  
かほる保育園（山梨県）、主幹教諭歴2年。保育者として人として、豊かな感性をもって学び続けることができる人になりたいです。



藤原晴子  
(ふじわらはるこ)  
せんりひじり幼稚園（大阪府）、主任歴8年。その人らしさを大切に、温かい雰囲気の中で主体的な関係づくりができるように意識しています。



本田智秋  
(ほんだちあき)  
順正寺こども園（広島県）、指導保育教諭歴5年。よりよい「今」をつくることをとにかく楽しむ！職員が共に学び育ち合える土台づくりを目指しています。

イラスト：すぎやまえみこ

プロフィール●大豆生田啓友（おおまめうだ ひるとも）／玉川大学教育学部教授。専門は保育学、乳幼児教育学。厚生労働省「保育所等における保育の質の確保・向上に関する検討会」座長代理。著書に「子どもの姿ベースの指導計画シリーズ」（全3巻、フレーベル館）ほか多数。





大豆生田

前は「ミドルリーダーの役割」を中心に話していたのですが、今回お話したい話題があれば、お聞かせください。



藤原

前回の「語り場」では、主任としてどんな仕事をしているかを言葉にしたことで、改めて自分の仕事の仕方や意識していることをまとめることができました。何を大事にしたいのか、考えるよい機会にもなりました。今日は、園長と現場、職員間の橋渡しなど、「つなぐ」ということについて、皆さんがどんな意識をおもちなのか聞きたいです。



國府田

私は「主任を任されてよかったな」というプラスの話も聞きたいと思っています。前回のこのページを読んだ方に、「主任は大変なだけなんだ」で終わってほしくないんです。

主任を任されてよかった!!  
こんな「特権」があるんです



榎引

主任になって、園外に出る機会が増えました。他園の保育者と会う機会が増え、知識や経験値が上がっていると感じます。また、他園の見学に園の代表として行けるのも主任になれてよかったことの1つです。



藤原

私も、研修であちこちの園に行ったり、うちの園にも見学に来ていただいたりして、他園の保育者たちと話すことで刺激をもらっています。園内では、職員が相談に来てくれるので、一緒に考えたり、その人の悩みに気付くことができたり。全体を見られるのは主任の特権かと思えます。



大豆生田

園全体を俯瞰して見られるようになって、担任の時とは保育の見方が変わりましたか？



本田

担任の時は自分のクラスを運営することに精一杯で、視野も狭かったのですが、

主任になって俯瞰的に園全体を見るようになってからは、見方や考え方の幅が広がってきたように思います。また、職員とのかかわりを通して、自分自身が成長させてもらっていると感じています。それから、私は人見知りで、初対面の人と話すのがあまり得意ではありませんが、園見学への対応で、話し始めたらどんどん園の魅力が伝えたくなくて。自分でも知らなかった一面を発見できました(笑)。

主任を任され、担任の時とは違ったやりがいを感じています。



大豆生田

主任が自分の園の保育を語れるかどうか、大事です。すよね。俯瞰して保育を見られることが、成長につながっているのかもしれない。



齊木

担任の時は、子どものことや保護者対応で悩んでいましたが、今は、職員と園長の間に入るので、関係性や伝え方などで悩んでしまっ……でも、

新たな領域に入ったということなので、これもプラスの話です。

担任をしていた時には、



木村

例えばドキュメンテーションの配布は週に1回という決まりがありました。当時の主任には、新任保育者でも書けるように」との思いがあったようですが、私は書きたい時に書くのがドキュメンテーションだと思っていました。そのことを当時の主任に直談判すると「先生たちの差が出てしまう」と言われてしまっ

て……。それで私が主任になった時には、みんなの意見を聞いて、好きな時にドキュメンテーションを配布できるようにしたのです。主任になって最初に「変えられた！」と感じたことでした。子どもとのつながりも、フリーの立場なので、担任をしていた時よりも園全体の子どもとかわることができ、「おいしいポジション」だなと感じています。



大豆生田

プラスのお話を聞いてみると、前回とは違った面も見えてきました。

**適材適所、主任交替制、リーダーはもつと多様でいい!?**



大豆生田

続いて、藤原さんの提案された「つなぐ」について何かありますか？



本田

うちの園は、数年前から子ども主体の保育に変えていこうと取り組んでいます。それに合わせて職員も主体的でありたいと、組織の体制も見直しているのですが、経験年数の長い職員が担う幼児リーダー・乳児リーダーの役割は残っています。年功序列による役割であるがゆえに、歪みが生じて、リーダーだからこうあるべきと苦しくなっている現状もあります。私にもそういう時期があったので、自分の失敗談も交えてフォローするのですが難しく……。むしろ役職のない若手の職員のほうが柔軟であるこ

とも多く、それぞれが得意な場面でリーダーシップを発揮しています。そのような職員の姿を見ると、年功序列の役割分担は変えていきたいとは思っているんですが……。



櫛引

うちの園は副主任が6人もいます。リーダーは2人。そこで、役職者を

適材適所で活かしたいと考えています。副主任の中にはフリーの保育者もいるので、例えば音楽が得意であれば、今年度は担任ではなく、好きな音楽を通して子どもとかわれるように、といった具合です。中堅保育者は付き合いが長いこともあって、得意・不得意が明確にわかります。ITが得意な人にはパソコンを使った作業を、保育の見方が優れている人には担任など、「役職者だからこの仕事」ではなく、その人の強みを活かしています。



自信につながる  
手応えや評価、  
大切ですよね



齊木

うちは最近、経験年数に  
関係なくフラットな立場  
で、子どものこと保育のこ  
と、クラスや園全体のことを考え  
ていけるように学年リーダーをな  
くしました。子どもも保育者もと  
もに主体である保育をみんなでお  
もしろがれると良いなと思っていま



大豆生田

子どものことと同じです  
よね。自分のやりたいこと  
が形になって実現してい  
くと、手応えもあるし、評価され  
ばやりがいを感じます。



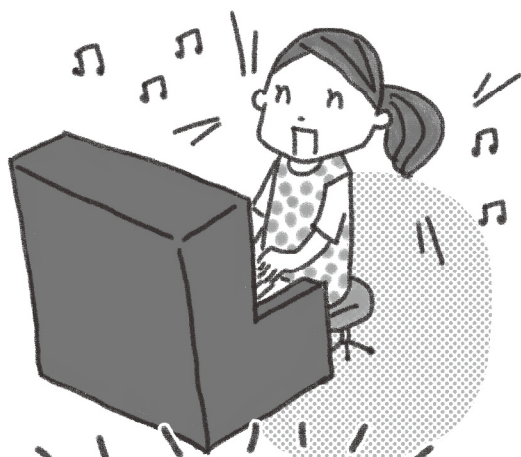
藤原

うちは若手保育者も中  
堅保育者も、とても対話が  
多く、その話し合ったこと  
が実現した時に、自信につな  
がっているようです。私も主任にな  
ったことが、やりがいや自信につ  
ながりました。職員が育ってくれる  
のはすごくうれしいです。



大豆生田

リーダーのあり方をもつ  
と多様に考えてもいいとい  
うことですよ。



適材適所



大豆生田

「○○リーダー」がある  
ことで力を発揮しやすくな  
る組織もありますが、リー  
ダーがいなくても自分の力を発揮  
できる組織であれば、役割はない

す。私は園長や同僚と一緒に保育  
を少しずつ変えてきたので、やり  
たいことや疑問があれば声を上げ  
てもらいたいと考えています。そ  
うした経験を積んでもらうと、保  
育が楽しくなると思うんですよ。



大豆生田

主任交替制、いいかも  
しれませんね。ミドルリ  
ーダーの役割については、  
主任だけでなく中堅も含めてマネ  
ージメント力が大事だと言われま

ほうが動きやすいかもしれません。  
それと、主任は交替制  
でもいいと思っています、私  
も今は主幹教諭（主任）  
ですが、また現場に戻ってみたい  
と密かに思っています。



齊木



す。年功序列でなくても、いろいろな人がマネージメントの役割をやってみて、しかも成長するのならアリだなと思います。

### 不在の多い園長と

### 現場を「つなぐ」大事な役割



大豆生田

園長との「つなぐ」はいかがでしょうか？



齊木

園の保育を変えた時のことです。園長がまずおもしろそうな保育を勉強しに足を運んで、よかったところをさりげなく伝えてくれて、それを受けて私も研修などに参加し、ほかの保育者とも話しながら保育を変えてきました。そのさりげなく伝えてくれたことを現場におろして、保育者と話しながら保育をつくっていくのが主任の役割かと思えます。



藤原

うちは「園長不在」が多いので、ちょっとした情報、例えば、若手が電話応対や保護者対応で上手だった

ことなども園長に伝えていきます。その情報をもとに園長が若手に声をかけてくれれば、励みになると思っています。



大豆生田

主任が現場とつないであげれば、外に出ることの多い園長は力を発揮しやすいと思います。



榎引

私は、園長の仕事は、経営をはじめとして、保育現場のフォローや現状の確認や把握することだと思っています。日常的に園長と主任とで対話を重ね、職員や子ども、保護者の思いを、共有しているため、基本的には現場の判断は主任に委ねられています。



木村

うちも「園長不在」が多く、よく言われるのが「上手にやって」です。「上手とは？」と思うのですが（笑）。ただ、保護者と園長を「つなぐ」ことが主任として大事なんだと思っただけです。コロナ禍に入って、全

体での保護者会ができなくなりましたが、園長の話を聞きたいという保護者がたくさんいました。面談希望の保護者と園長を交えて話した時、園長の話にとっても感動したんです。これをほかの保護者にも聞いてもらう機会がないのは残念だと思って、今年は保護者会で、園長と一緒に話しましょうと提案しました。多忙な園長なので、保護者と園長をつなぐこともすごく大切な学び、実行しています。

園長は園の顔ですから、現場のことを語る園長はカッコいいですよ。ただ、実際は現場を見ていないから、現場とつないでくれる主任は大事なのかも。



大豆生田

園長は園の顔ですから、現場のことを語る園長はカッコいいですよ。ただ、実際は現場を見ていないから、現場とつないでくれる主任は大事なのかも。



本田

うちも「園長不在」が多いので、私は職員と園長をつなぎたくて、職員がこんなことをしてくれた、こんなことで悩んでいたけれど周りと一緒に乗り越えた、と裏話も園長

に伝えていきます。普段は職員の仕事ぶりをじっくり見ていなくても、園長が職員にさりげなく、「この間こうだったらしいね」と声をかけてくれると、職員のモチベーションも上がります。保育のことも、ドキュメンテーションでチェックはできますが、書ききれないことをリアルタイムで園長に伝えるように心がけています。



園長  
國府田

あえて園長に伝える時間をとってもらっています。本園と分園があつて、それぞれ月に1回3時間くらい、園長とリーダー層の会議で事細かに園の現状を聞いてもらいます。作業しながら聞いてもらうのではなく、聞くことに徹してもらっています。



園長  
大豆生田

いい話を聞きました。プラス面の話から主任の多様な役割も見え、園長や保護者と「つなぐ」ことも改めて重要だとわかりました。ありがとうございました。

## まとめ

ミドルリーダーには多様な役割があり、役職の有無にかかわらず一人ひとりの個性を活かした組織であることが大切。



今回はミドルリーダー（主任あるいは主幹）の語り場の2回目です。今回のポイントは3点です。  
①まずは主任の特権について、話がなされました。例えば、対外的な交流の魅力、園の保育全体を俯瞰的に見られるようになったこと、みんなの声を聞いて保育でやりたいことの決定にかかわれること、などです。参加者皆さんが担任以上に主任の魅力を実感しており、この声を多くの保育者に知っていただき、主任職を目指してほしいと思われました。②2つ目は、主任や副主任の役割はあまり固定的に

せずに、その人らしさが発揮できる役割がもてたり、主任も交替制でよいのではないかとの声が上がりました。今、分散型・協働的なリーダーシップが必要と言われるなかで、役職がつくかどうかはともかく、多様な役割のリーダーがいることも大切だと感じました。  
③最後は、主任は園長と日々の保育や保育者の思いをつなぐ役割ということでした。園長が保育を魅力的に語る背景には、優秀な主任の存在があるのです。そうであれば、園長はよほど主任を大切にしてほしいものです。

『保育ナビ』編集部からお知らせ

毎月1名様に  
QUOカード(3,000円分)を  
プレゼント

Present!

『保育ナビ』へのご意見・ご感想をお寄せください。

『保育ナビ』に関するご意見・ご感想をお待ちしています。応募は巻末のアンケートハガキから!  
(9月号の応募締切は9月末消印有効です)

『保育ナビ』の情報をもっと!

『保育ナビ』編集部では、4つのメディアでも保育情報を配信しています。

保育に役立つ情報がつまった  
メールマガジン「保育ナビ倶楽部」

[https://www.hoiku-navigation.com/  
news/22mail/](https://www.hoiku-navigation.com/news/22mail/)



『保育ナビ』の公式 Facebook

[https://www.facebook.com/  
froebelkan.hoikunavi/](https://www.facebook.com/froebelkan.hoikunavi/)



『保育ナビ』の公式 web サイト

<https://www.hoiku-navigation.com/>



『保育ナビ』YouTube チャンネル

[https://www.youtube.com/channel/  
UCP4zj6p\\_z7LQ-G0ecoFY1fQ](https://www.youtube.com/channel/UCP4zj6p_z7LQ-G0ecoFY1fQ)



保育ナビ



## 保育に役立つ情報が詰まった メールマガジン『保育ナビ倶楽部』

『保育ナビ』年間購読者限定のメールマガジン『保育ナビ倶楽部』（登録無料）。保育に役立つ情報をメールマガジンでお届けします。

### 配信情報の一部を紹介

- ★井桁容子先生解説動画  
「0・1・2歳児保育」（毎月）
- ★河邊貴子先生執筆 「暮らし」のエッセイ（毎月）
- ★田澤里喜先生執筆 「情報発信力」コラム（毎月）
- ★桑戸真二先生監修 「園経営」コラム（隔月）
- ★フレーベル館の新刊情報やセミナー情報（随時）



3分で  
登録  
できます

会員登録は、こちらから→  
<https://www.hoiku-navigation.com/news/22mail/>



イラスト●すみもとなみ

# 保育ナビ

## 実践から読み解く 園のリーダーのための リスペクト型マネジメント

- ① 組織改革の4つの視点
- ② 語り合う保育の12か月

子どもの姿ベース（子ども主体）の保育を目指す園長、ミドルリーダー、すべての保育者へ——。園にかかわる子どもも大人もワクワクになる、新時代の組織づくり「リスペクト型マネジメント」を提案しています。



① ISBN 978-4-577-81519-9  
108-15



② ISBN 978-4-577-81520-5  
108-16

大豆生田啓友／編著  
定価 各 3,300 円（本体 3,000 円＋税 10%）  
96 ページ 26 × 18cm

### Contents

#### ① 組織改革の4つの視点

- 第1章 保育の質向上時代の保育とマネジメント
- 第2章 課題の発見とアプローチ
- 第3章 様々なアプローチの具体例
- 第4章 語り合いの組織へのヒント

#### ② 語り合う保育の12か月

- 第1章 「語り合う保育」へのアプローチ
- 第2章 リスペクト型マネジメントの12か月 新設園でのどたばたチームづくり
- 第3章 リスペクト型マネジメントの12か月 園長も、先輩も みんなで見守り！ 新人保育者育成
- 第4章 就職学生・実習生のためのリスペクト型マネジメント
- 第5章 リスペクト型マネジメントのための労務管理

※よりよい内容とするため、内容は変更となる場合があります

## フレーベル館主催セミナーのご案内

### フレーベル館 2022年9・10月開催 保育オンラインセミナー

幼稚園・保育所・認定こども園の保育者様を対象とした LIVE オンラインセミナーをご紹介します。

#### 子どもの育ちを支える大人の役割

未就学児の教育・保育は、いまや世界各国でも大変注目されています。

予測のつかないこれからの未来を生きる子どもたちに必要な能力とはなんなのでしょう？

本セミナーでは、私たち大人が、子どもの育ちを支えるために、どのようなことを大切に子どもと関わっていけばよいのかを考えていきます。

LIVE 開催日時：9月26日（月）13:15～14:30

収録配信：10月10日（月・祝）～10月23日（日）予定

価格：5,500円（税込）

講師：白川佳子先生  
（共立女子大学教授）



#### 自然に親しむための関わり

子どもが身近な自然との関わりを通して自然と親しんでいくために、保育者はどのように子どもを見守り、接していけばいいのでしょうか？

本セミナーでは子どもと自然の関わりを支える方法について、全国のどこの園庭でも今日から実践していけるようなアイデアを交えてお話しします。

LIVE 開催日時：10月5日（水）13:15～14:30

収録配信：10月19日（水）～11月1日（火）予定

価格：5,500円（税込）

講師：佐々木洋先生  
（プロ・ナチュラリスト）



※ LIVE 配信はウェブ会議サービス Zoom によるオンラインセミナーです（収録配信は動画共有サイト Vimeo を使用します）

※セミナーの詳細は申込フォームにてご確認ください

※本研修会は（一財）全日本私立幼稚園幼児教育研究機構後援『研修ハンドブック』押印対象講習会です。

申込方法・セミナーの詳細はフレーベル館ホームページからご確認ください。  
（右の二次元コードからアクセス、もしくは「フレーベル館 セミナー」で検索してください）

【問い合わせ先】  
株式会社フレーベル館 セミナー事務局  
メール：seminar@froebel-kan.co.jp  
電話：03-5395-6637

